

## 悪天候で足止め、その後未診療地区に

厚生連村上総合病院 DMAT

林 達彦

### 3月16日～19日

3/16 16:00 病院発  
22:15 岩手県庁着；災対・DMAT 本部  
でブリーフィングを受ける。  
宮古市での活動が決定するも、  
夜間、天候不良（雪）の移動（峠  
越え）は止められ、盛岡止まり。

3/17 10:30 県立宮古病院着；病院担当者、  
前活動 DMAT と協議し DMAT  
活動の撤退を決定。  
宮古市市役所健康保健課（担当；  
小野寺さんと約20名の保健師）、  
宮古保健所；柳原保健所長、宮  
古医師会長（木澤先生）、県立宮  
古病院；菅野病院長と断続的に  
お会いし、情報の共有化・連携  
のためのチーム作りを強く勧め

る。平行して、未だ医療チーム  
が入っていなかった「白浜・赤  
前地域」に入り、津軽石小学校  
の避難所（体育館）に隣接した  
学校内に救護所を設営。約800名  
の避難者を巡回し、約40名の傷  
病者を診察、投薬。

3/18 7:00 保健所主導で「宮古圏域医療救  
護関係機関調整会議」が開催さ  
れた。  
救護所活動とともにPMは避難  
所巡回（赤前小）もおこなう。  
16:30 翌日からの医療班（静岡県立総  
合病院チーム）のめどが立ち、  
夜間のセーフティ・ネットを作  
り、津軽石小から撤退  
19:00 岩手県庁に活動報告、盛岡止ま  
り、3/19 村上総合病院帰院